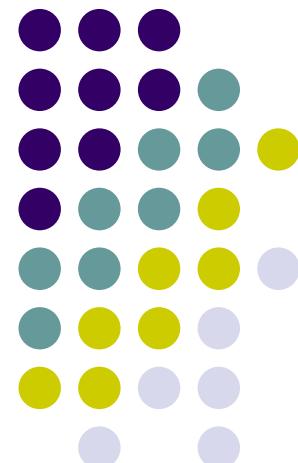


2009年3月期 第3四半期決算 (08年4月～12月累計)

2009年1月30日
東京ガス株式会社

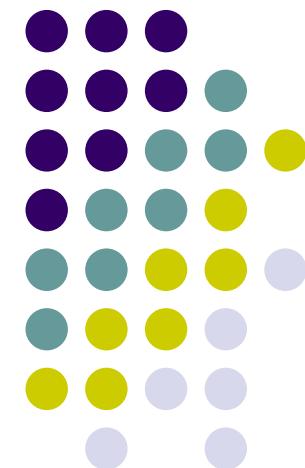


<見通しに関する注意事項>

本プレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。

決 算 概 況





【連結】09.3月期 第3四半期決算

前年同期比 増収減益

【ガス販売量増・ガス粗利悪化】

工業用を中心としたガス販売量の増
(前年同期比 +132百万m³、+1.3%)

スライドタイムラグ等による粗利悪化
(TG分)
タイムラグ ▲148億円
料金引き下げ(08年4月~) ▲53億円

【退職給付数理計算上の差異費用】

TG分 +56億円

【連結子会社の特別利益】

リース会計基準導入に伴う連結子会社の
特別利益発生 +78億円

	FY08 第3Q実績	対前年 同期比
売上高	11,613	+1,604 (+16.0%)
営業損益	▲139	▲373 (▲159.5%)
経常損益	▲180	▲402 (▲181.3%)
当期純損益	▲73	▲200 (▲157.6%)

<経済フレーム>

	FY08	FY07	差異
原油価格 (\$/bbl)	105.05	73.47	31.58
為替 (円/\$)	102.92	117.35	▲14.43
気温 (°C)	19.4	19.6	▲0.2

【単体経常利益】 09.3月期第3四半期 対前年同期比 増減要因分析



08.3月期第3Q実績
80億円



09.3月期第3Q実績
▲301億円

単体要因分析
▲381億円

ガス粗利
▲256億円

販売減▲8百万m³(▲0.1%)、
売上・原料構成差等 ▲55億円

スライドタイムラグ
▲148億円

料金引下げ(08年4月~)
▲53億円

固定費増 他
▲125億円

退職年金数理差異償却
▲56億円

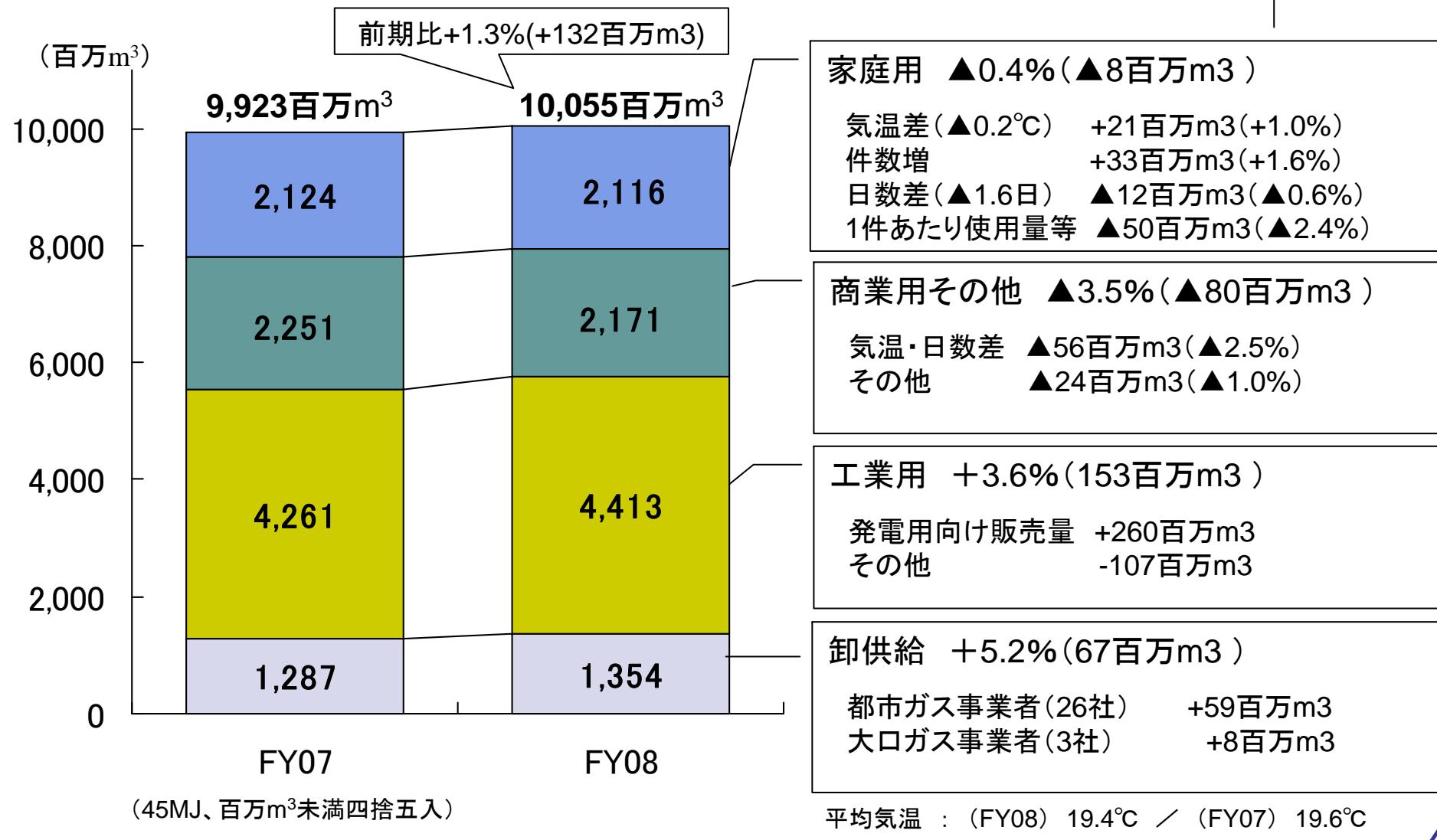
諸経費増 ▲28億円

営業外費用増他 ▲41億円

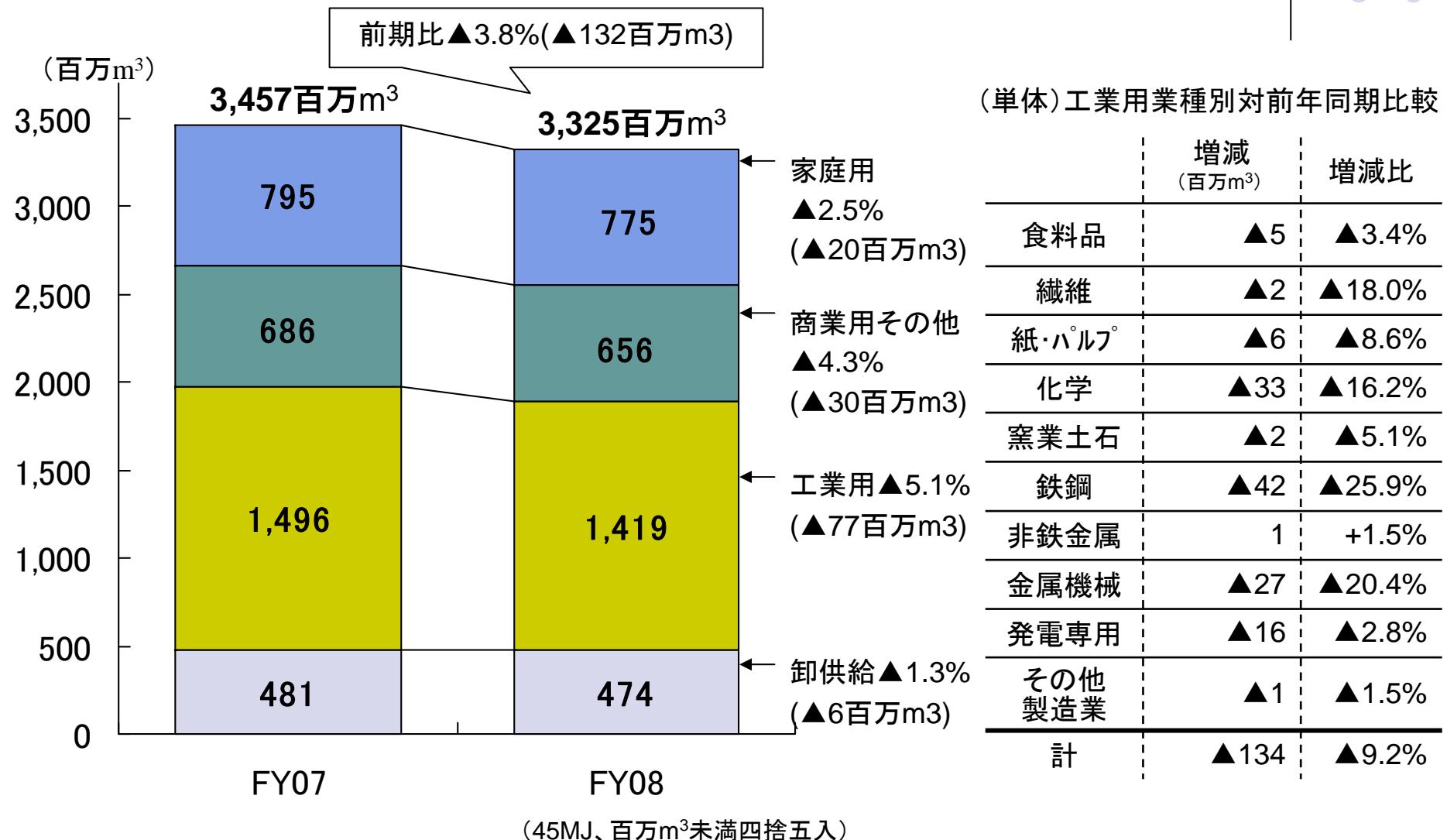
※符号は利益に対する土で表記



【連結ガス販売量】09.3月期第3四半期 4月～12月期間 対前年比較分析



【連結ガス販売量】09.3月期第3四半期 10月～12月期間 対前年比較分析





【連結】09.3月期第3四半期 セグメント別 売上高・営業損益

(億円)	売上高			営業利益		
	08.4-12	07.4-12	差異	08.4-12	07.4-12	差異
ガス	8,658	7,267	1,391 (19.1%)	185	527	▲342 (▲64.7%)
ガス器具	915	937	▲22 (▲2.4%)	34	43	▲9 (▲19.2%)
受注工事	319	370	▲51 (▲13.7%)	▲14	▲7	▲7 (-%)
不動産 賃貸	268	263	5 (2.2%)	70	63	7 (10.7%)
その他	2,670	2,187	483 (22.1%)	78	77	1 (1.3%)
消去又は 全社	▲1,218	▲1,016	▲202 (-%)	▲494	▲469	▲25 (-%)
連結	11,613	10,009	1,604 (16.0%)	▲139	234	▲373 (▲159.6%)

※セグメント別の売上高は内部取引含む／営業利益は配賦不能営業費用含まず



【連結】09.3月期第3四半期 非ガスセグメント 対前年増減要因

◆ ガス器具

新設件数減・既築の買い控えによる売上げ減、利益減

◆ その他事業

<エネルギーサービス事業>

お客さま件数増・単価上昇による売上増
タイムラグによるLNG販売収益悪化
(売上高:+326億円、営業利益:▲3億円)

<工業ガス等>

単価上昇・販売量増による売上げ増
原料費増による減益
(売上高:+14億円、営業利益:▲4億円)

<LPG等>

LPG単価上昇・販売量増による売上げ増
原料費増による減益
(売上高:+57億円、営業利益:▲1億円)

◆ 受注工事

建築不況等の影響による新設件数の減少

◆ 不動産賃貸

建物賃貸増による売上増、減価償却減による利益増

<電力>

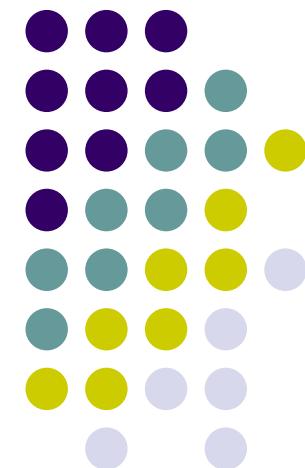
川崎天然ガス発電分電力の販売開始による
売上げ増

(売上高:+115億円、営業利益:▲1億円)

<設備建築・エンジニアリング>

大型物件完成による売上げ増
(売上高:+6億円、営業利益:+7億円)

收支見通し





【連結】09.3月期 収支見通し

前年同期比 増収減益

【ガス販売量減・ガス粗利改善】

景気影響を反映したガス販売量の減

(前年同期比 ▲126百万m³、▲0.9%)

スライドタイムラグによる粗利改善

(TG分)

タイムラグ +218億円

料金引き下げ(08年4月~) ▲97億円

【退職給付数理計算上の差異費用】

TG分 +74億円

【連結子会社の特別利益】

リース会計基準導入に伴う連結子会社の
特別利益発生 +78億円

<第4Qにおける原油価格(JCC)及び
円レート変動の年度収益影響>

原油 (+1\$/bbl)	▲2億円
為替 (+1円/\$)	▲9億円

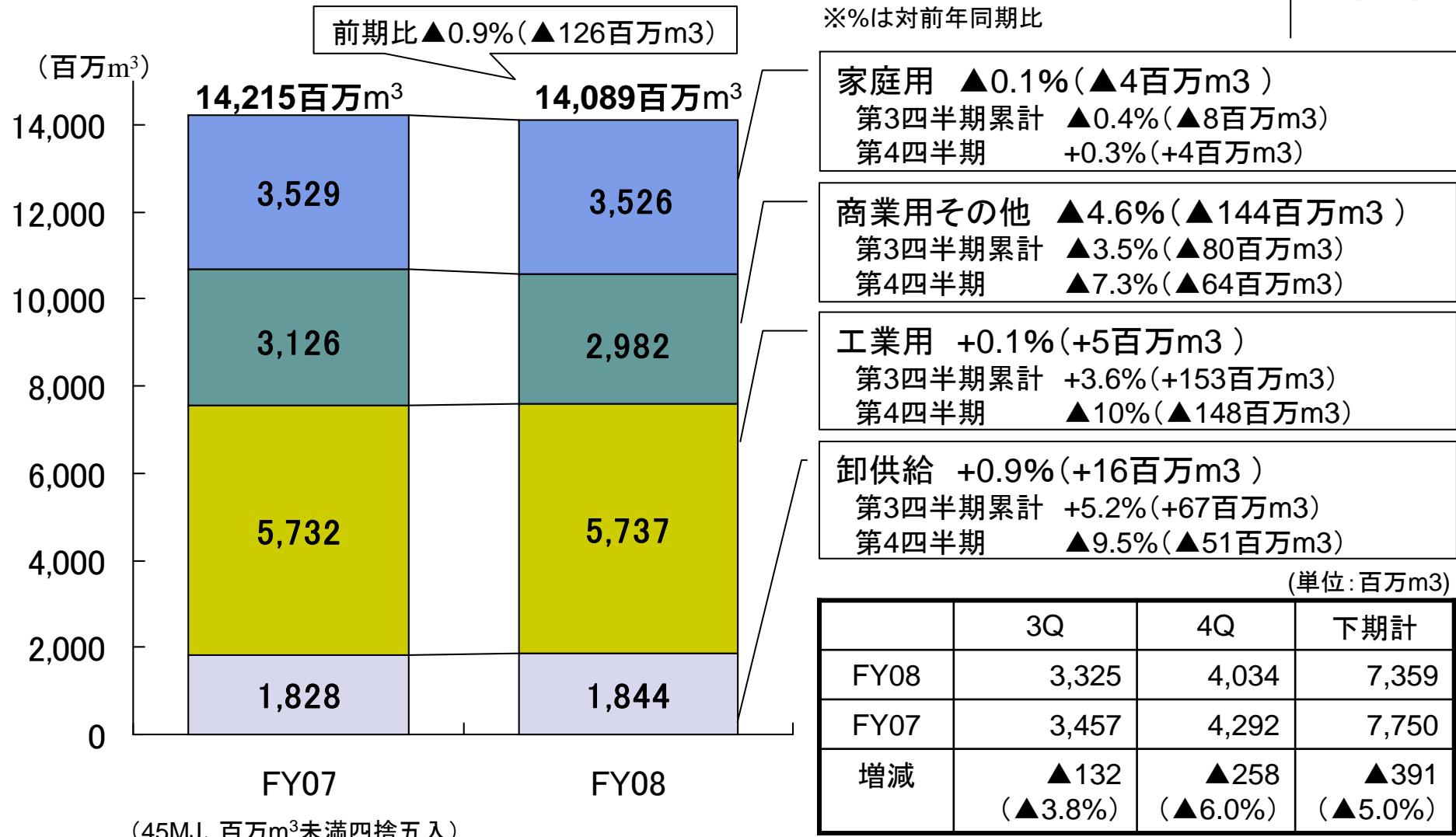
	FY08見通し (今回)	対前期比	対前回 見通し比 (第2Q時点)
売上高	16,990	+2,116 (+14.2%)	▲820 (▲4.6%)
営業 損益	500	▲200 (▲28.6%)	+400 (+400.0%)
経常 損益	420	▲248 (▲37.2%)	+380 (+950.0%)
当期 純損益	330	▲94 (▲22.3%)	+240 (+266.7%)

<経済フレーム>

	FY08 (今回)	FY07 FY08(2Q)	増減	09.1-3
原油価格 (\$/bbl)	91.29	78.71 112.32	12.58 ▲21.03	50
為替 (円/\$)	100.94	114.44 105.55	▲13.50 ▲4.61	95

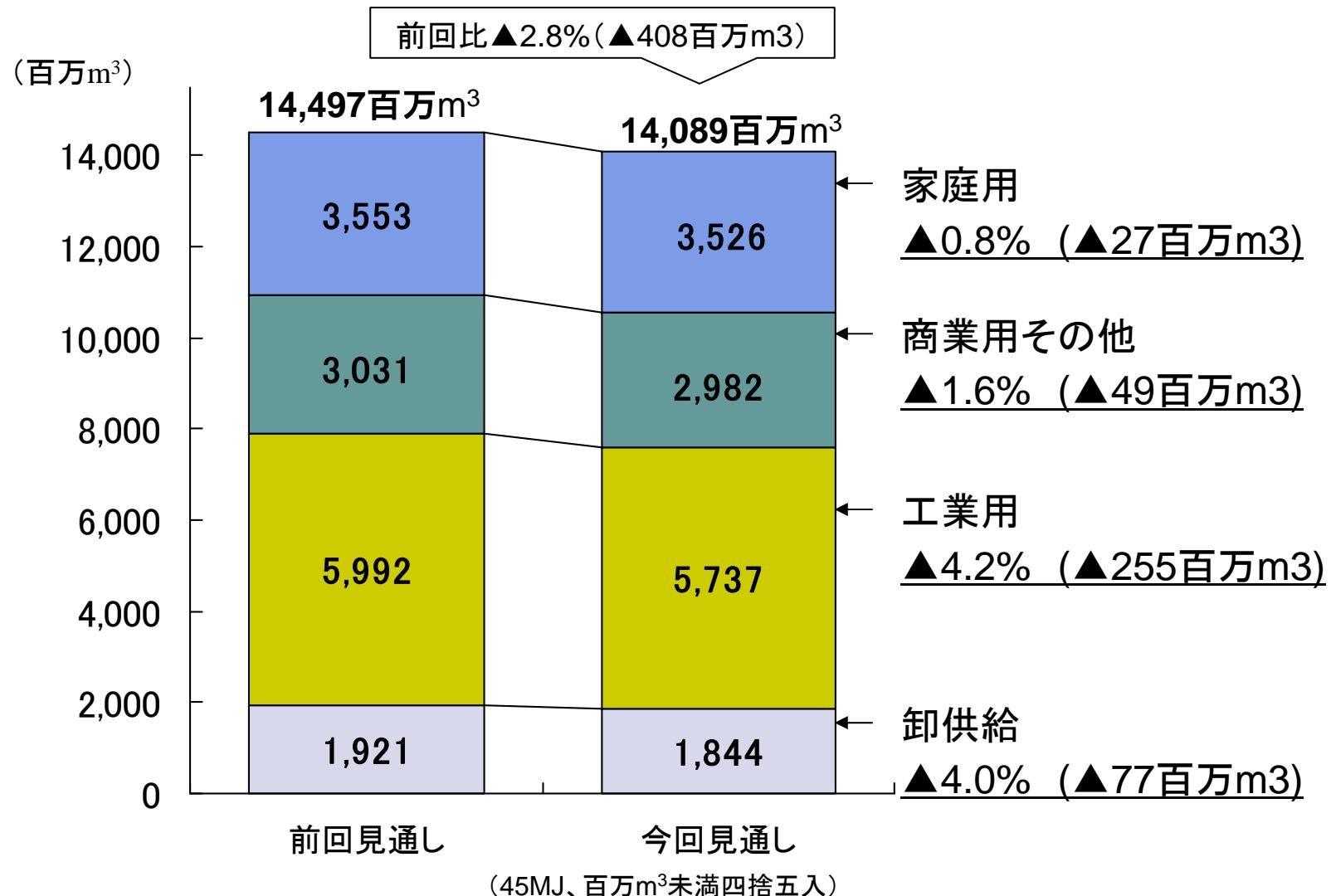


【連結ガス販売量】09.3月期 見通し 対前年比較分析



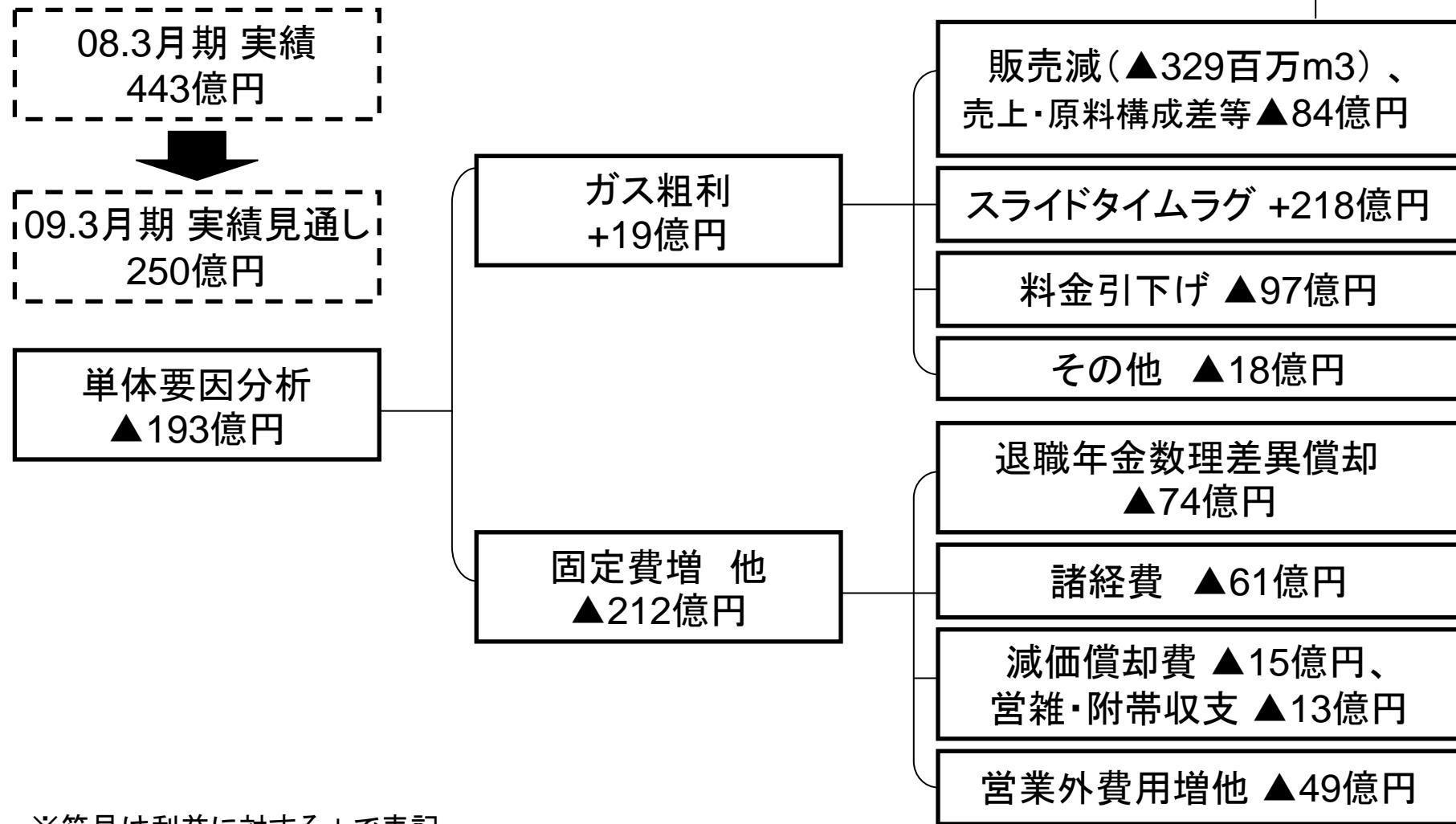


【連結ガス販売量】09.3月期 見通し 対前回見通し(第2Q時)比較分析





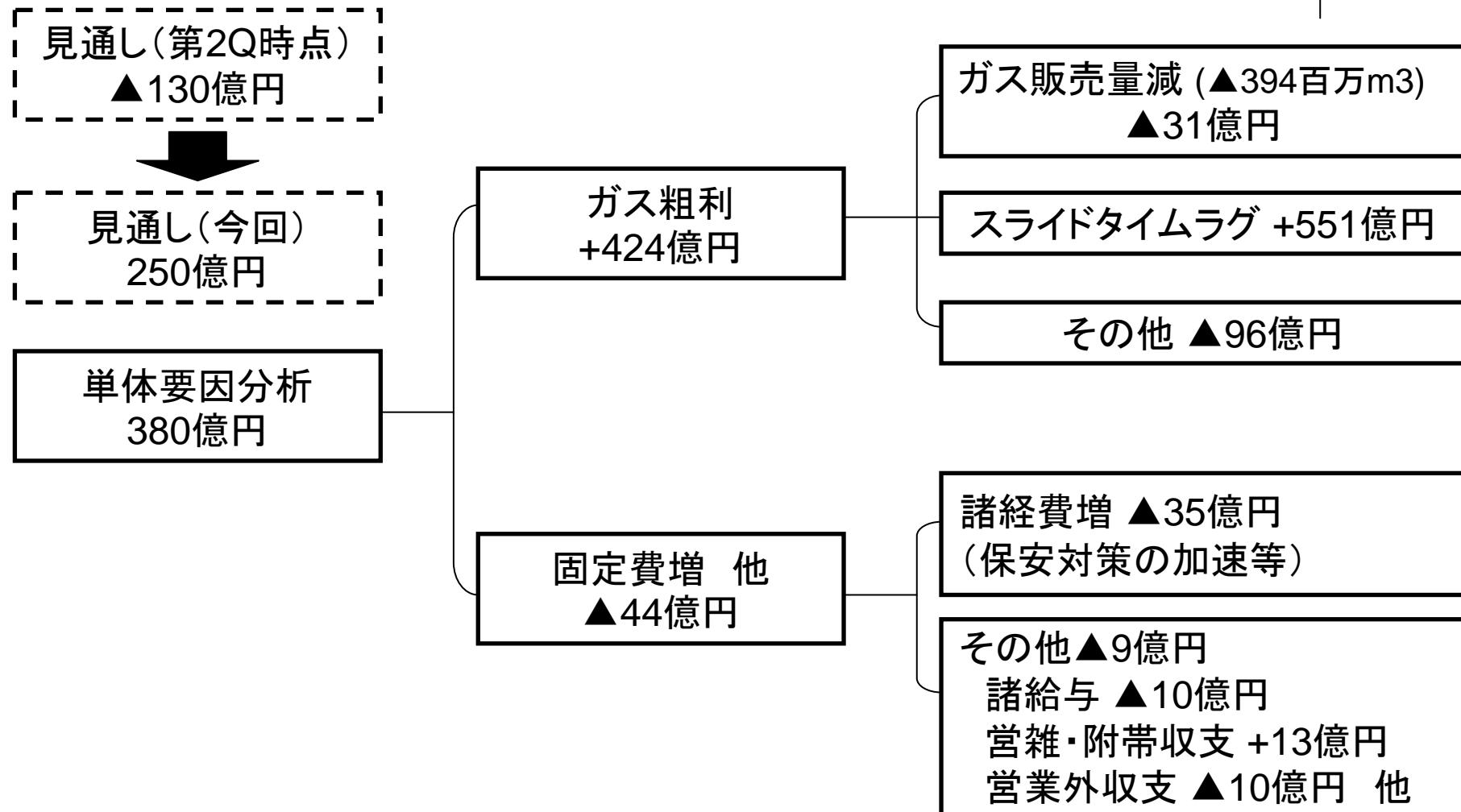
【単体経常利益】09.3月期 見通し 対前年増減要因分析



※符号は利益に対する土で表記

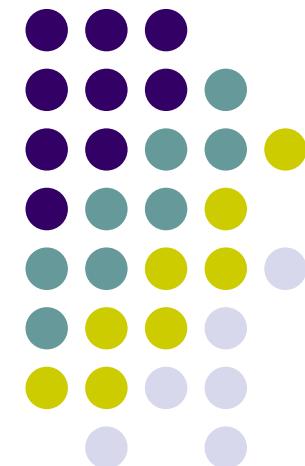


【単体経常利益】09.3月期 見通し 対第2Q時点見通し 増減要因分析



※符号は利益に対する土で表記

参 考



【連結】09.3月期第3四半期 主要計数表



(億円)	08.4-12 実績	07.4-12 実績	差異	(億円)	08.4-12 実績	07.4-12 実績	差異
売上高	11,613	10,009	+1,604 (+16.0%)	総資産(a) *	18,290	17,036	+1,254 (+7.4%)
営業損益	▲139	234	▲373 (▲159.6%)	自己資本(b) *	7,157	7,690	▲533 (▲6.9%)
経常損益	▲180	222	▲402 (▲181.3%)	自己資本(%) 比率(b/a) *	39.1	45.1	▲6.0
四半期 純損益(d)	▲73	127	▲200 (▲157.7%)	有利子負債 残高(c) *	7,580	5,587	+1,993 (+35.7%)
EPS(円)	▲2.78	4.79	▲7.57 (▲158.0%)	D/Eレシオ (c/b) *	1.06	0.73	+0.33
TEP	▲438	▲157	▲281 (-%)	営業キャッシュ フロー-(d+e)	953	1,184	▲231 (▲19.5%)
WACC(%)	3.4	3.7	▲0.3	減価償却(e)	1,027	1,056	▲29 (▲2.7%)
ガス販売量 (百万m3)	10,055	9,923	+132 (+1.3%)	設備投資	1,014	877	+137 (+15.7%)
原油(\$/bbl)	105.05	73.47	+31.58	ROA(%)	▲0.4	0.7	▲1.1
為替 (円/US\$)	102.92	117.35	▲14.43	ROE(%)	▲1.0	1.7	▲2.7

(注) EPSの分母は期中平均株数、* 印項目の前年同期は2008年3月末数値を表示

ROA=当期純利益/総資産(期首期末平均)、ROE=当期純利益／自己資本(期首期末平均)



【連結】09.3月期見通しー①

主要計数表

(億円)	FY08見通し (今回)	FY08見通し (第2Q時点)	対第2Q時点 見通し	FY07実績	対前期
売上高	16,990	17,810	▲820 (▲4.6%)	14,874	2,116 (+14.2%)
営業損益	500	100	+400 (+400.0%)	700	▲200 (▲28.6%)
経常損益	420	40	+380 (+950.0%)	668	▲248 (▲37.2%)
当期純損益	330	90	+240 (+266.7%)	424	▲94 (▲22.3%)
EPS(円)	12.27	3.40	+8.87 (+260.4%)	15.94	▲3.67 (▲23.0%)
TEP	▲133	▲378	+245	17	▲150
WACC(%)	3.4	3.4	—	3.6	▲0.2
ガス販売量 (百万m ³)	14,089	14,497	▲408 (▲2.8%)	14,215	▲126 (▲0.9%)
原油 (\$/bbl)	91.29	112.32	▲21.03	78.71	+12.58
為替 (円/US\$)	100.94	105.55	▲4.61	114.44	▲13.5



【連結】09.3月期見通し②

主要計数表

(億円)	FY08見通し (今回)	FY08見通し (第2Q時点)	対第2Q時点 見通し	FY07実績	対前期
総資産(a)	17,660	18,000	▲340 (▲1.9%)	17,036	+624 (+3.7%)
自己資本(b)	7,960	7,790	+170 (+2.2%)	7,690	+270 (+3.5%)
自己資本比率(%) (b/a)	45.1	43.3	+1.8	45.1	—
有利子負債残高(c)	6,480	6,690	▲210 (▲3.1%)	5,587	+893 (+16.0%)
D/Eレシオ(c/b)	0.81	0.86	▲0.05	0.73	+0.08
営業キャッシュフロー-(d+e)	1,740	1,500	+240 (+16.0%)	1,849	▲109 (▲5.9%)
当期純利益(d)	330	90	+240 (+266.7%)	424	▲94 (▲22.3%)
減価償却(e)	1,410	1,410	—	1,424	▲14 (▲1.0%)
設備投資	1,420	1,420	—	1,380	+40 (+2.9%)
ROA(%)	1.9	0.5	+1.4	2.5	▲0.6
ROE(%)	4.2	1.2	+3.0	5.4	▲1.2